

今日は番外編として、10月25日に開催された「第5回九州自然歩道ウオーカー南阿蘇外輪山ノ編」についてご紹介します。晴れ晴れとした秋空の中、今回歩いたのは、熊本県高森町の南外輪山の中坂峠から墨岩峠そして清栄山（1006m）のルートです。それではさっそく中坂峠から出発！ 中坂峠から九州自然歩道に入るとすぐに開けた道に出ます。さらに進むと今度はスギ林の中へ下っていきます。南外輪山は凸凹地形になっているため、下

南阿蘇外輪山

冒険心をそそる縦走

つてはすぐに登りになります。しかし登ると眺望の良いところに出て、こちらからは阿蘇山が一望。皆さんじっと見とれていました。

ここから墨岩峠まで下り道。牛が坂道にジグザグに作った牛道を利用して、ゆっくりと下つていき、墨岩峠に到着です。黒岩峠と清栄山の標高差は200mほどですが、これを一気に登るのできついものがあります。

最後の力を振り絞って、清栄山頂へ。山頂からは360度の眺望！ 阿蘇五岳に祖母山、今まで歩いてきた道も見ることができます。とてもいい天気で、

がら再び歩き始め、すぐに下り

ました。

現地ガイドをしてくれたのは、阿蘇ジオパークのガイドさん。阿蘇山の数万年、数百万年の自然と人の生活との共生についてなどを解説していただきま

した。ガイドさんの話を聞きな

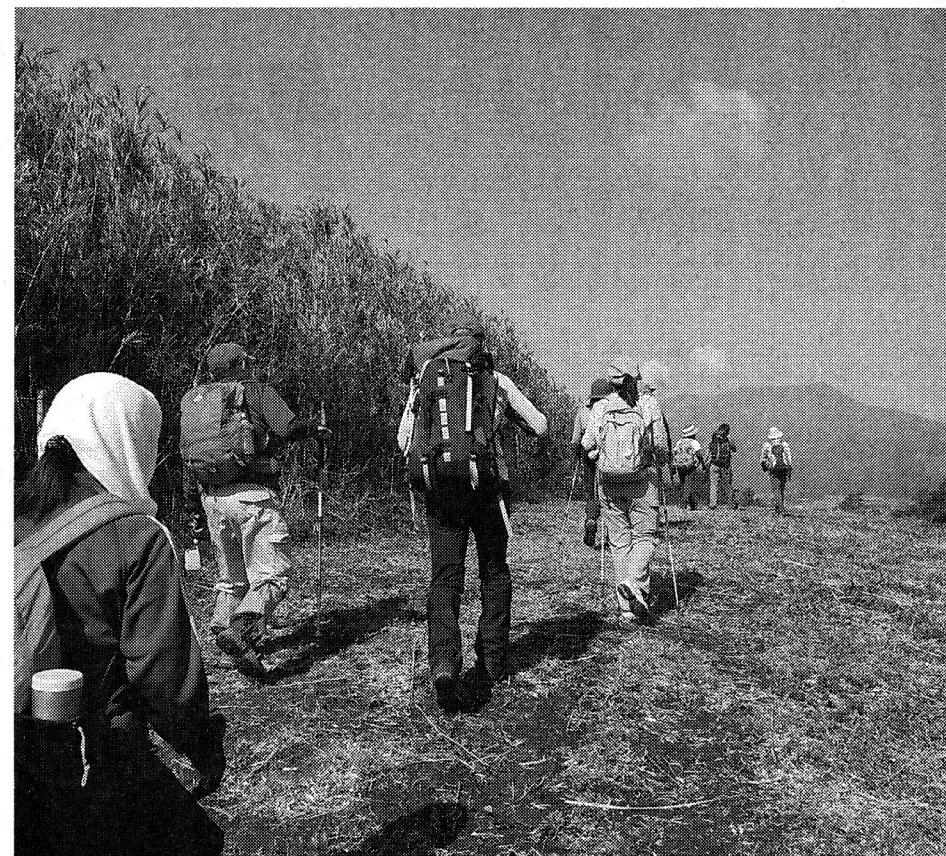
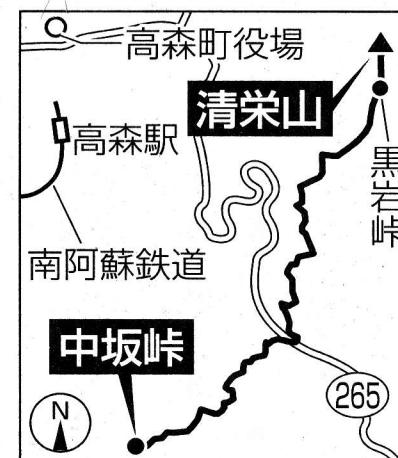
がら再び歩き始め、すぐに下り



九州自然歩道の旅

番外編

福島 優



坂へ。少し下りると再び登り、アップダウンの連続です。林の中を登るときもあれば、開けた道を登るときもあり、これもなかなか面白いです。

阿蘇山の表情の変化を楽しみながらゆっくりと歩いて、今回のお薦めスポットへと到着です。秋のスキを両脇に、正面には阿蘇山が見える絶景！ こ

ういうところを歩くと気分がワクワクしますね。その後しばらく続くスギ林を抜けると見えてきました、清栄山。切り立った岩壁が目立つ清栄山は、赤く紅葉していました。

ア

蘇山の岩肌もはつきり見えるほど。贅沢な眺望を満喫できました。

今回のコースは、トレッキン

グではあまり使われていない、マニアックなルートを選ひました。九州自然歩道フォーラムがキーワードをしている「冒険」という言葉がぴったりなコース選定にしました。九州自然歩道は今回のような道も多々あるのが、醍醐味です。

ア

蘇山の岩肌もはつきり見える

ほど。贅沢な眺望を満喫できま

した。

自然と人どが共生する阿蘇を体感し、冒険心をそそる縦走ルート、約7kg、4時間の歩き旅でした。来月は元のコースに戻

り、福岡県の宝満山から太宰府へ向かいます。

ア

蘇山の岩肌もはつきり見える

ほど。贅沢な眺望を満喫できま

した。

ア

蘇山の岩肌もはつきり見える

ほど。贅沢な眺望を満喫できま